

Case.1 清沢土建 株式会社



シュレッダーごみと一般ごみの分別および廃棄物の分別化

企業情報

ふりがな	きよさわどけんかぶしがいいしゃ	
事業所名	清沢土建株式会社	
所在地	塩尻市大門駅西1059-3	
代表者名	代表取締役 清澤 由幸	
企業紹介	昭和8年創業以来、土木・建築工事を中心に地域に密着した総合建設業として、街の歴史と文化を次世代に継承し新しい未来を創造していきます。「責任と信頼」をカタチに残すをモットーとして活動しています。 土木部門では、人々の暮らしに関わるインフラ事業、防災、減災を中心に活動しています。 また、建築部門では建築物の施工、維持管理を中心として活動しています。	

取組内容	 シュレッダーごみと一般ごみの分別および廃棄物の分別化
	
使用材料等の廃棄物再利用への取組 ・シュレッダーゴミにより分別し、日々記録することで、残量およびCO2換算量が日々どれだけ使用されているかを計測できる体制にしています。前年との比較ができる体制となっています。 ・産業廃棄物につきましても、使用原材料ごとに分別し、入ってくる材料と出ていく廃棄物に分けて使用量を見ています。 ・売上が多い年は、材料使用量も増加傾向にあり、廃棄物も増加する傾向にあります。また、現場によって、コンクリート廃棄物やアスファルトの廃棄物など大きく変わってくるため、相対的にごみの減量を目指すことはなかなか難しいですが、個々の社員は、ごみを出来るだけ少なくするように心がけ、シュレッダーにして再利用できるよう心がけております。 ・コピー用紙については、裏紙の再利用、グリーン商品による再生紙等を使用しています。	